一般社団法人ボディパーカッション教育振興会設立記念　　能登半島地震チャリティ行事

2023年3月オックスフォード大学研究作品発表でインクルーシブ教育教材として高い評価！

ボディパーカッションワークショップ（指導法講座）&コンサート（研究作品発表）＆シンポジウム

◎ 期日：2024年5月4日　13：00～16：30　（12：30開場）

◎ 場所：東京・ドイツ文化会館大ホール（東京都港区赤坂7-5-56 ）

◎ 内容：1部　ボディパーカッション教育指導・入門講座 13：00～14：00

講師　山田俊之（ボディパーカッション教育考案者）

2部　ボディパーカッション教育研究作品演奏と解説　14:15～15:15

音楽に合わせたボディパーカッション「貴婦人の乗馬」「きらきら星変奏曲」「アラベスク」
くるみ割り人形「トレパーク」「アイネクライネナハトムジーク」「剣の舞」
ボディパーカッション作品「スクランブル花火」「手拍子の花束」「スリー・ウエイブ・ボディパ」「クラップ＆ストンプ」「大地の響き」「ボディリズミックパーカッション」他
ボイスアンサンブル作品「ほかほかパン屋さん」「フルーツ・ア・ラカルト」
伴奏　　ピアノ：津田大海　　川崎美由紀　　カホン：山田俊之

3部　シンポジウム・質疑応答　　15:30～16:30

津田正之氏（国立音楽大学教授・前文部科学省教育課程調査官）、星野隆行氏（音楽之友社・「教育音楽」編集長）、篠崎史紀氏（NHK交響楽団特別コンサートマスター（ビデオ出演）

司会進行：山田俊之　（ボディパーカッション教育考案者・九州大谷短期大学教授）

◎ 参加費：　4000円（別途資料代1000円）　オンライン参加費：3000円

＊ オンライン参加者で、資料希望の方は別途1500円(送料代含)　学生参加費は無料

＊ 定員：１００名（対面・オンライン参加者共にアーカイブ視聴を1週間可）障害者手帳取得者無料

◎ 主催：一般社団法人ボディパーカッション教育振興会

◎ 問い合わせ：body@tebyoushi.com　090-8419-6219(yamada)

◎ 参加申し込み方法：上記メールに氏名・携帯・メールアドレスをご連絡ください。

◎ 収益金の一部は、能登半島地震で被災した特別支援学校の子ども達の支援に活用します。

「ワークショップ＆コンサート＆シンポジウム」の中で下記の 10 個の疑問に答えます。

① なぜボディパーカッション活動が音楽科教育で有効なのか？

② なぜ耳から音が聞こえない聴覚障害の子ども達が音楽を楽しめるのか？

③ なぜ健常な子ども達と様々な障害の子ども達が一緒に活動して夢中になっているのか？

④ なぜ全国の小中学校、特別支援学校で実践報告や実践映像が多数寄せられるか？

⑤ 不登校入院病棟（小・中学高校生対象）で有効例を紹介し理由を考察（5 年間のセラピーセッション映像を紹介！2018 年より福岡県のぞえの丘病院思春期入院病棟で 6 年継続中

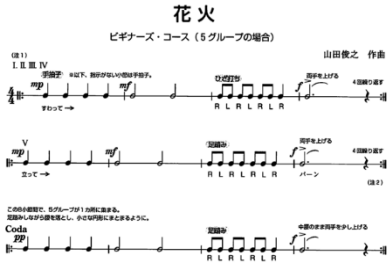
⑥ なぜ高齢者福祉施設ワークショップで「認知症予防に有効」と言われるのか？

⑦ カンボジア教育支援活動で、「楽譜が読めない、楽器経験がないカンボジアの子ども達」が夢中になって取り組んでくれたのか？

⑧ どうして世界トップレベルのオーケストラ「NHK 交響楽団」と子ども達（健常、知的障害、聴覚障害）との共演が音楽的に成立し、3 度も実現したのか？

⑨ なぜ世界的な音楽ホール（ウイーン国立歌劇場、ニューヨークカーネギーホール、ザルツブルク・モーツアルテウム大ホール）で演奏し絶賛されたのか？

⑩ なぜ、オックスフォード大学研究発表でオックスフォード大学の学生とボディパーカッション交流が実現し、その後すぐに作品発表ができたのか。

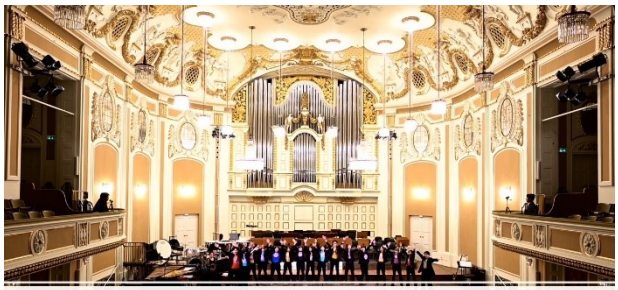


平成 17 年度小学校 3 年生音楽科教科書掲載曲「花火」

2006 年 12 月□聴覚障害、健常な児童生徒と NHK 交響楽団メンバーの共演

2019 年 3 月□カンボジアスタディツアー（九州大学、国立音楽大、広島大学院）

2019年　ニューヨーク・
カーネギーホールで演奏


2023.12月 オーストリア・ザルツブルグ・モーツアルテウム大ホール作品発表

2023年3月オックスフォード大学「ボディパーカッション教育作品研究発表」
オックスフォード大学生と交流後の集合写真（於：シェルドニアンシアター）